

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 愛知県豊橋市立向山小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒440-0861 愛知県豊橋市向山西町5番地の1

E-mail: mukaiyama-e@toyohashi.ed.jp

Website: http://www.mukaiyama-e.toyohashi.ed.jp

児童生徒数 男子 164名 女子 135名 合計 299名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

E S Dの視点で年間指導計画を見つめ直した。そして、教科・領域をはじめ、学校教育活動全般を通して、E S Dの精神を織り込んだ実践を推し進めている。特に、本校では、環境保全の視点で取り組んだE S D学習を深めることで、児童の自主自律の精神、判断力、責任感を育む。そして、「ひと・もの・こと」との関わりの中で、持続可能な社会を作る担い手を育てることができると考えて、次の実践を行った。

① 自然の恵みに感謝 【梅とり・梅ジュース・梅干しづくり】

2年生と3年生、に組(特別支援学級)の児童109名が、校区内にある梅林公園へ出かけて梅とりを行った。その際、豊橋市役所職員の協力をいただき、安全に安心して活動することができた。後日、栄養教諭の指導のもと、大量の梅を使って、「梅ジュース」や「梅干し」を作った。子どもたちは、自分たちで手作りしたものを試飲・試食したことで、自然への感謝の気持ちが高まったことが、振り返りの文面からうかがえた。また、子どもたちの笑顔から地域への愛着も増したように感じることもできた。



【梅とりで自然を体感する児童】

② 向山大池の環境探検

4年生「総合的な学習の時間(テーマ:大切にしよう～水・土、そして命)」で、校区内にある大池公園の調査活動を行った。書籍やインターネットを利用して、大池の歴史や棲んでいる生き物などについて調べた。その後、数回にわたって現地に出向き、大池公園を利用する方々に聞き取り調査を行った。その学習のまとめとして、一人一枚の「大池に関する新聞」を作成し、学校公開日に掲示をすることで、保護者や地域の方々に情報を発信することができた。



【散歩中の方にお話を聞く児童】

③ 向山校区530運動

休日、校区内にある公園に出向き、児童・保護者・地域の方々と一緒になって、落ちていた空き缶やごみを拾う活動を行った。子どもたちは、地域の行事に参加することで、「地域の一員である」という意識を再確認することができた。また、地域の方々に褒められたり、喜んでもらったりした経験から、今後も「誰かの役に立ちたい」と考えることができるようになった。



【一緒にごみの分別をする児童】

④ ハートフルフラワー運動

園芸委員会(児童会)が中心になって、一人一鉢の花(パンジー・ビオラ)を育てた。毎朝、個人・輪番制で、花に水(愛情)を注ぐことで、自然を大切にしようとする優しい心も育むことができたと考えている。

2～3月には、登下校を見守ってくださる「こども110番の家」や「子ども見まもり隊」の方、読み聞かせや図書館整備をしてくださる「図書ボランティア」の方



【感謝の思いを込めて花を贈る児童】

など、日頃からお世話になっている地域の方々に、大切に育てた花に手紙を添えてお贈りした。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）